

地域づくり活動NPO事業助成事業 実績報告

事業区分 (13 108)

団体名	(特非)Dive in!	代表者名	(職名) 代表理事	(氏名) 今井直人
事業名	ユースセンター設立に向けた若者委員会			

< 事業実施実績 >

年月日 <small>定例は「月1回」 「毎〇曜日」等 で記入</small>	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 <small>(勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記</small>
月1～3回 計17回	酒処よしや	169 (20)	お酒を飲んでもらいながら寄付を募るイベント「応援酒場」若者が地域の大人にユースセンターについて説明する機会として活用。
4月29日	はっぴーの家ろっけん	80 (2)	若者委員会が子どもや地域向けにネイルやアートのイベントを行なった。
6月29日	ユースセンターはなれ	10 (2)	【STARDASHイベント】若者委員会がカレー作りを行い、交流しながら地域の大人向けにユースセンターについて相談した。
7月12日	神戸常盤大学 だいなそお	15 (2)	【STARDASH公開会議】神戸常盤大学のイベントに参加し、その後でだいなそおで交流会を実施した。
8月2日	園田学園大学	22 (1)	【サマセミ】ユースセンターについてプレゼンし、意見交換を行った。
8月13日	神戸市生活創造センター	29 (2)	【お盆に涼むユースセンター】出張ユースセンターとして、ゲームや飲食が楽しめるイベントを開催した。
8月31日	蓮池小学校	300 (1)	蓮池小学校の盆踊り大会にて出店し、地域の中学生へのアウトリーチを行った
9月27日	池田南部公会堂	7 (1)	STARDASHメンバーでまち歩きをしながらユースセンターに合いそうな物件を探し、池田南部公会堂にてタコバ出張ユースセンターを開催
10月12日	水笠通公園	4 (1)	地域のお祭りにボランティア参加。地元の若者に向けてアウトリーチを行った。
10月15日	池沢写真館	8 (2)	【出張ユースセンター】写真館をお借りして開催。中学生がテスト前で勉強をしていた。

< 効果と成果 >

本事業では若者委員会「STARDASH」を設立し、若者自身が主体となって活動を進めた。

現在は8名の若者が参加し、出張ユースセンターや地域イベントへの出店などを通じて、これまで出会えなかった地元の中高生との新たなつながりが生まれた。

また活動をきっかけに新たに参加する高校生も現れ、若者主体のコミュニティが広がっている。

特にながたミライ会議では、企画・準備・進行・プレゼンテーション・アイスブレイクまでを若者自身が担い開催することができた。地域の大人も多数参加し、若者が自分の言葉でユースセンターの必要性を語ることで理解が深まる機会となった。若者が地域の中で主体的に声を発信する機会を作ることができた点は大きな成果である。

<今後の展望>

活動を通して、地域の中には若者の自由な時間や居場所の価値をまだ十分に理解していない側面もあると感じた。一方で、ユースセンターの必要性に共感し行動してくれる地域住民や行政職員も現れ始めており、今年度の活動によって少しずつ理解が広がっていると感じている。来年度4月からは長田区内の福祉施設において中高生の居場所づくりが予定されており、現在ユースセンターとしてのオープン準備を進めている。今後の課題は運営資金の確保であり、地域企業から場所や備品の提供は受けているため、スタッフの人件費をどのように確保していくかが重要となる。今後はユースセンターの運営を進めるとともに出張ユースセンターも継続し、若者が自由に過ごせる場所を地域に増やしていきたい。また若者が自分の思いを社会に届ける機会も継続して作っていきたい。

<収支決算書> (収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動NPO事業助成金	413,000
自己資金等	1,571
合 計	414,571

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	旅費交通費	65,320	65,320
	旅費交通費	57,220	56,860
	会場費	106,870	106,870
	その他(委託費等)	60,930	60,930
	小 計	290,340	289,980
間接経費(一般管理費)		124,231	123,020
合 計		414,571	413,000